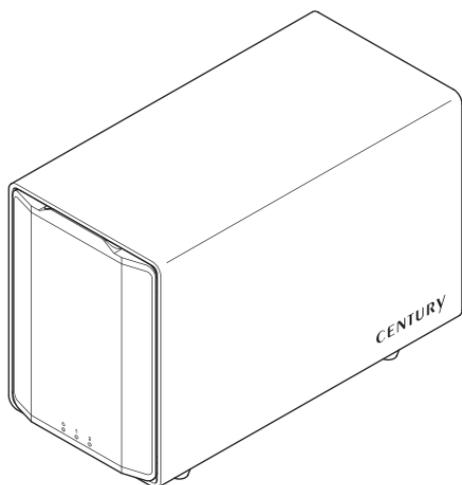


取扱説明書

SOLID BOX 2BAY RAID & USB ステーション

RAID搭載 USB 20Gbps接続 3.5&2.5HDD/SSD 2BAYケース

CSB35U20GRH



保証書付

ごあいさつ	4
はじめに	5
■安全上のご注意	5
■制限事項	10
■ご使用前に	11
製品仕様	12
製品内容	13
各部の名称	14
■正面/背面	14
■内側	15
対応情報	16
■対応HDD/SSD	16
■対応OS	16
■対応機種	17
使用上のご注意	18
HDD/SSDの組み込み方法	20
■HDD/SSD接続の前に	20
■接続および電源投入の順序について	21
■HDD/SSDの取り付け方	22
■インナートレイの取り外し方	27
■ドライブの初期化(フォーマット)について	27
PCとの接続方法	28
電源の投入方法	29

USB STATIONについて	30
■USB STATIONの使用例	31
電源連動機能について	32
使用方法	34
■RAID (レイド) 機能について	35
■各モードの説明	36
■モードの設定方法	38
■モードの変更方法	39
ドライブの故障とリビルド方法	40
■ドライブの故障	40
■ミラーリング (RAID 1) のリビルド方法	41
■リビルドする際のドライブ交換位置に関して	42
LED表示一覧	43
ハードウェアの取り外し手順	44
■Windowsでのハードウェアの取り外し手順	44
■macOSでのハードウェアの取り外し手順	46
トラブルシューティング	48
FAQ (よくある質問とその回答)	54
■一般的な内容	54
■RAIDに関する内容	55
サポートのご案内	58

ごあいさつ

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。

ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。

また、お読みになったあとも大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

はじめに

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

- ご使用前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。
- 次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。



警告

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。



注意

この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷まないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

	注意指示事項		禁止(禁止行為)
	分解禁止		濡れた手で接触禁止
	水濡れ禁止		電源プラグを抜く
	接触禁止		ケガに注意

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

警告



煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がするときは、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。



機器の内部に異物や水を入れない

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。



不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。



電源の指定許容範囲を超えて使わない

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

 **警告****電源ケーブル、接続ケーブルに関する注意事項**

以下の注意点を守ってご使用ください。

ケーブル被覆が損傷したり、故障を招くだけでなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- 各ケーブルを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむ、引っ張るなどの行為をしないでください。
- ケーブルの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ステープル、釘などで固定しないでください。
- 足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- 電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。
- 各ケーブルやコネクタに負担をかけるような場所に設置しないでください。
- 電源ケーブルは必ず伸ばした状態で使用してください。
丸めたり束ねた状態で通電させると、加熱して火災の原因となります。

**雷が鳴り出したら機器に触れない**

雷が発生しそうときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



また、雷が鳴りだしたら電源ケーブルや接続ケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

**ぬれた手で機器に触れない**

ぬれたままの手で機器に触れないでください。

感電や故障の原因になります。

**体に異変が出たら使用しない**

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。

機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

安全上のご注意 (必ず守っていただくようお願いいたします)

注意



設置場所に関する注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。

故障、火災、感電の原因となります。

- 台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
- 浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- 常に5℃以下になる低温なところや40℃以上の高温になるところ
- 火花があたるところや、高温の熱源、炎が近いところ
- 有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたる
ところ
- 金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの
粉塵、ほこりが多いところ
- 機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- 食品工場、調理場など、油、酢、薬剤、揮発したアルコールが立ち込め
るところ
- 直射日光のあたるところ
- シャボン玉やスモークなどの演出装置のあるところ
- お香、アロマオイルなどを頻繁に焚くところ



各コネクタや本体を定期的に清掃する

ACケーブルや各コネクタにホコリなどが溜まると火災の原因となることがあります。

定期的に各コネクタを取り外し、電源プラグをコンセントから抜いてゴミやホコリを乾いた布で取り除いてください。



製品に通風孔やスリットがある場合、ふさがないでください

吸排気が妨げられることにより加熱による火災、故障の原因となる場合があります。

 **注意****長期間使用しない場合は接続ケーブルを外してください**

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続ケーブルを外して保管してください。

**機器を移動するときは接続ケーブル類をすべて外してください**

移動する際は、必ず接続ケーブル類を外して行ってください。
接続したままの移動は故障の原因となります。

**小さいお子様を近づけない**

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。



小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

**静電気にご注意ください**

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。

本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

**熱にご注意ください**

使用状況により、本体外面、通風孔近辺などが高温になることがあります。
通風孔からの風に当たっていたり、熱を持った部分に触れていることで、やけどを起こすことがありますのでご注意ください。

また、製品の近くにビニール皮膜や樹脂などの熱に弱い物を置かないでください。変形、変質、変色などの影響が出る場合があります。

はじめに

制限事項

- 本製品を使用することによって生じた直接、間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、軍事設備、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。
このような設備や機器、システムなどの使用によって損害があっても弊社は一切の責任を負いません。
- 他の電気製品やワイヤレス製品と本製品を近づけた場合、相互に影響して誤動作やノイズ等が発生する場合があります。
この場合、問題が出ないように両製品を離して設置してください。
- 本製品は日本国内のご家庭での使用を前提としております。
日本国外での使用や、特殊な工場内での使用、AC100Vとは異なる電圧下で動作させた場合の責任は負いかねます。
- 本製品にソフトウェアが含まれる場合、一般的な日本語の環境での使用を前提としており、日本語以外の表示環境などの動作では異常が生じる可能性があります。
- 本製品は記載の環境にて動作保証しておりますが、製品リリース以降のOSバージョンアップ等により製品が動作しなくなる可能性があります。
恒久的なサポートを保証するものではありません。
- 本製品は記載のOSにて動作保証しておりますが、記載のOS上に存在するプログラム、アプリケーション、コマンドのすべてに対して正常動作をお約束するものではありません。
特定の条件下、特定のプログラム、アプリケーション、コマンドなどは動作対象外とさせていただきます。
- 構成部品内にゴムを含む場合、長時間同じ場所に置くと、設置面に変色・変質を起こすことがあります。
また、経年劣化(加水分解)によりゴム面がべたつく場合があります。

ご使用の前に

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いいたします。
- Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。
- Mac は Apple Inc. の登録商標です。
- 記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。
- イラストと実際の商品とは異なる場合があります。
- 改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。



静電気や水分は機器を破壊する原因となりますので、SATA機器の取り扱い時には静電気防止バンド等を用い、水気を避けて故障の防止に努めてください。

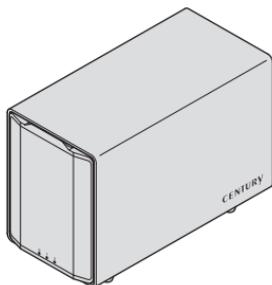
製品仕様

商品名		SOLID BOX 2BAY RAID & USB ステーション
型番		CSB35U20GRH
インターフェイス	PC接続側	USB 20Gbps (USB 3.2 Gen2x2)
	HDD/SSD接続側	SATA 3.0 ~ 1.0 (6G~1.5Gbps)
USBコネクタ形状	USBメインポート (PC接続)	Type-C (USB 20Gbps)
	USBポート1	Type-C (USB 20Gbps)
	USBポート2	Type-A (USB 10Gbps)
冷却ファン	サイズ(約)	70mm / 厚さ15mm
	回転数	★本体内部の温度センサーにより可変 ~35℃ : 40% ~40℃ : 60% ~45℃ : 80% ~50℃ : 100% (2,000rpm±10%)
寸法(約)		幅110 × 奥行226 × 高さ147 mm (突起部含まず)
重量(約)		2kg (付属品含まず)
ACアダプター	入力	AC100V
	出力	DC12V / 4A
温度・湿度		温度5℃~35℃・湿度20%~80% (結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)

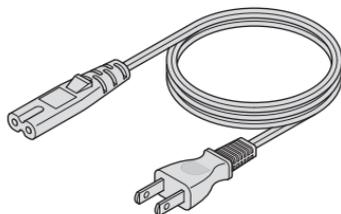
製品内容

※本製品にHDD/SSDは付属しておりません。

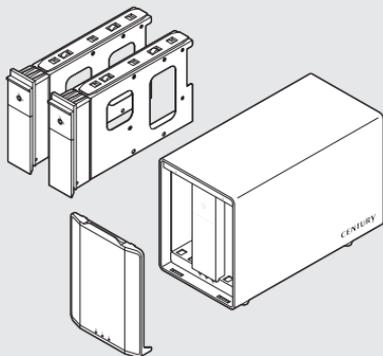
CSB35U20GRH 本体



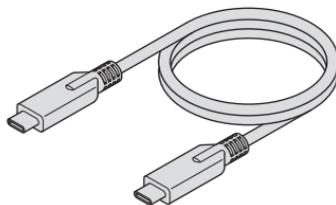
専用ACケーブル



(ケーブル長：約1.2m)

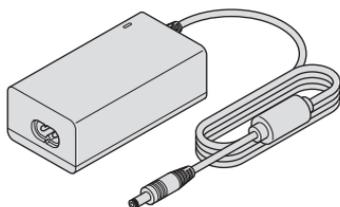


専用USBケーブル (Type-C⇔Type-C)



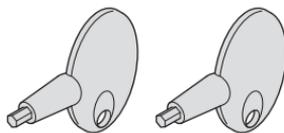
(ケーブル長：約1m)

専用ACアダプター



(ケーブル長：約1.2m)

ロックキー x2



3.5インチ用インチネジ x8

2.5インチ用ミリネジ x6

取扱説明書/保証書(本書)

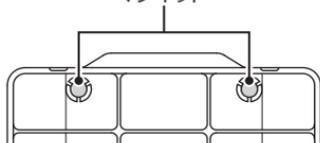
各部の名称

正面/背面

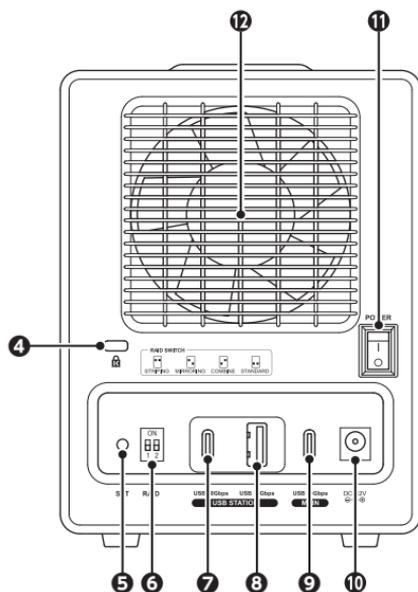
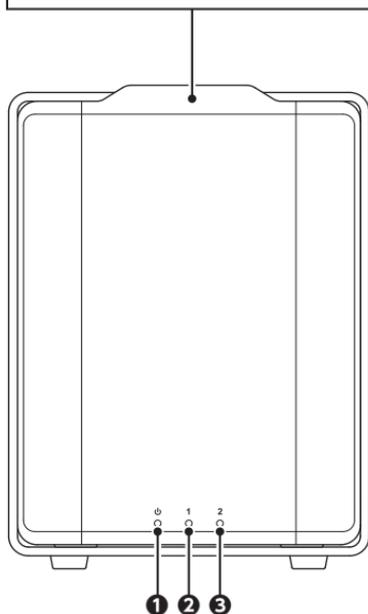
フロントカバー

裏側上部

マグネット*



※磁力の影響を受けやすいもの(磁気テープ、磁気カード、時計、電子機器、医療機器、通信機器等)に近づけないでください。誤動作やデータ消失のおそれがあります。

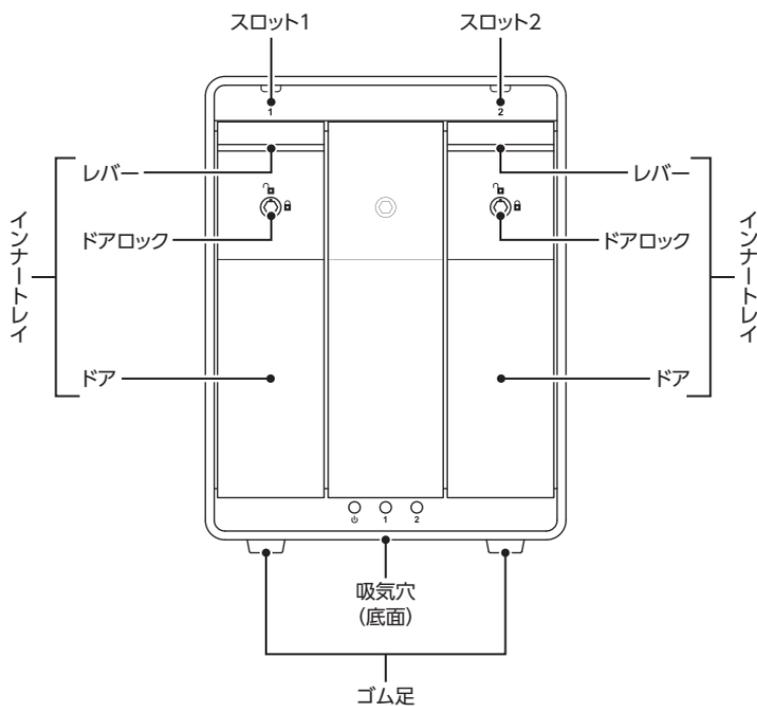


- ① パワーLED ② ステータスLED(スロット1) ③ ステータスLED(スロット2)
- ④ ケンジントンロック穴 ⑤ モード切替ボタン ⑥ モード変更スイッチ
- 【USB STATION】⑦ USBポート1 (Type-C) ⑧ USBポート2 (Type-A)
- 【MAIN】⑨ USBメインポート (PC接続)
- ⑩ 電源コネクタ ⑪ 電源スイッチ ⑫ 冷却ファン

内側



お取り扱いの際は、筐体や各部品のフチなどでケガをしないようご注意ください。



対応情報

対応HDD/SSD

HDD/SSD	3.5インチまたは2.5インチのSATA HDD/SSD 【SATA 3.0~1.0(6G~1.5Gbps)】
	<p>※本製品はSATA HDD/SSD専用です。</p> <p>※24TBまでのHDDで動作確認を行っております(2025年3月現在)。 最新の対応状況に関しては弊社サポートセンターまでお問い合わせください。</p> <p>※インナートレイの出し入れの際、HDDに微細な傷がつく場合があります。 あらかじめご了承ください。</p> <p>※筐体が通常のHDDとは異なる形状のHDDは、インナートレイの出し入れに支障がでる場合があります。</p>

対応OS

Windows	Windows 11 / 10
	<p>※Enterprise等の特定用途向けOSに起因するトラブルはサポート対象外となります。</p> <p>※Windows Updateにて最新の状態(Service Pack含む)にしてご使用ください。 最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。</p>
Mac	macOS 15.3.1 / 14.7.4 / 13.7.4 / 12.7.6 / 11.7.10

対応機種

Windows	<p>USB 20Gbps(USB 3.2 Gen2x2)～ USB 5Gbps(USB 3.2 Gen1) Type-Cポートを搭載した Windows PC</p> <hr/> <p>※Intel製USBホスト推奨。ドライバは最新のものをご使用ください。</p>
Mac	<p>USB 4～USB 5Gbps(USB 3.2 Gen1) Type-Cポートを 搭載したMac</p> <hr/> <p>※増設インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。 ※Macでの転送速度は10Gbpsが上限となります。</p>

使用上のご注意

製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

SATA HDD/SSDの取り扱いについて

HDD/SSDの接続コネクタには、メーカーの推奨するHDD/SSDの着脱保証回数が設定されております。

この回数を超えるとHDD/SSDとしての品質を保証できませんので、インナートレイを出し入れする回数は必要最小限にてご使用ください。

本製品からのOS起動に関して

本製品はOS起動には対応していません。

HDD/SSDの組み込み方法

HDD/SSD接続の前に



注意

※本製品はSATA HDD/SSD専用です。
パラレルATA (PATA) は使用できません。



注意

- HDD/SSDおよび本製品の基板部は精密機器ですので、衝撃には十分ご注意ください。
- HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください。
人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。
作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。
- フレームやインナートレイ、HDD/SSDコネクタ、基板等で手を切らないようご注意ください。
- すでにデータが入っているHDD/SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。
また、本製品はHDD/SSDのホットスワップには対応しておりませんので、電源がオンの状態でHDD/SSDの抜き差しは行わないでください。
- HDD/SSDの取り付けや出し入れの際、HDD/SSDに微細な傷がつく場合があります。
HDD/SSDに傷が付いたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDD/SSDメーカーの保証が受けられなくなる場合がありますのでご注意ください。

接続および電源投入の順序について

接続および電源投入の順序にご注意ください!!

- コンピュータの電源がオンの状態で作業を行うと、感電などの事故や故障の原因となります。
- 本製品はまずHDD/SSDを接続後、電源を投入して認識する仕様となっております。
- 本製品のみ接続、または電源投入後の抜き差し(ホットスワップ)には対応しておりません。

※上記のような接続および電源投入を行うと、データの破損や本製品または接続したHDD/SSDの故障をまねく可能性がございます。

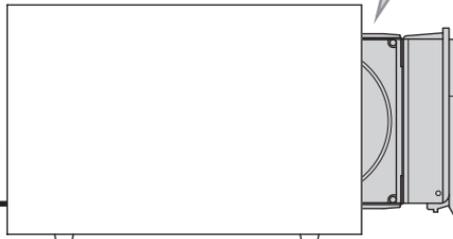


電源がオンのままでの
HDD/SSDの取り付け・取り外しは
できません!

【電源オン】



〈本製品〉



取り付け
取り外し

〈コンセント〉



〈ACアダプター〉



HDD/SSDの組み込み方法

HDD/SSDの取り付け方

～おことわり～

本項では、正面右側への組み込みを説明していますが、左側への組み込みも同様の手順で行うことができます。

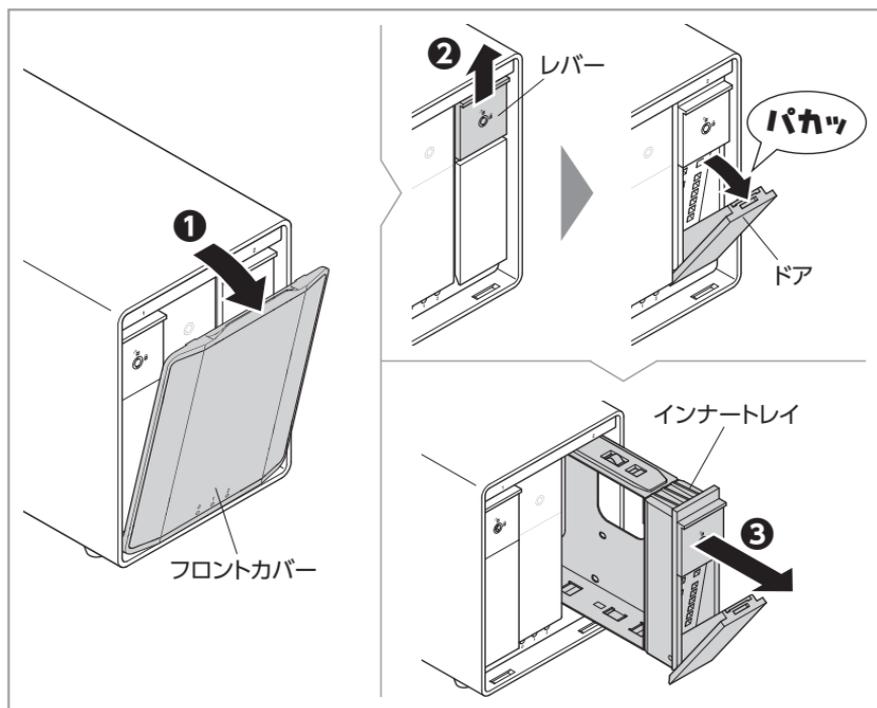
1 フロントカバーを外してインナートレイを取り出す

① フロントカバーの上部を手前に倒して取り外します。

※フロントカバーはマグネットで本体に吸着しています。

② レバーを上動かすとドアが開きます。

③ インナートレイを取り出します。



2 インナートレイにHDD/SSDを取り付ける

お使いのHDD/SSDの裏面にインナートレイを取り付けます。

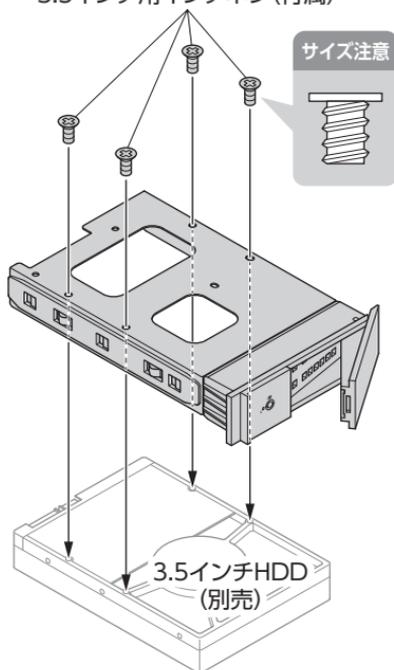
※取り付けの際はHDD/SSDや作業台に傷がつかないように、タオルなどのやわらかいものを下に敷いて作業を行ってください。

※3.5インチと2.5インチでは使用するネジが異なります。ご注意ください。

※2.5インチHDD/SSDは高さが低いため、トレイごと手で持つか、かさ上げするものを下に置くと作業がしやすくなります。

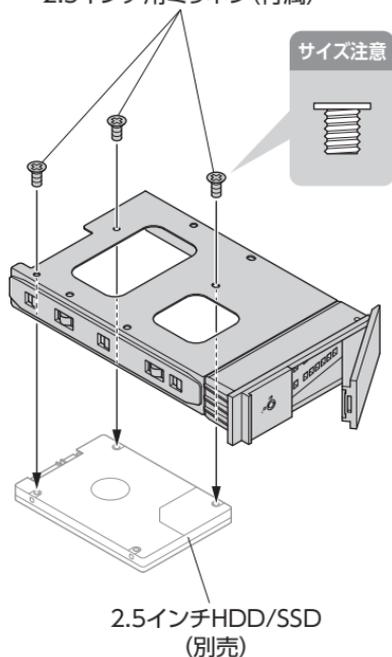
3.5インチ HDDを使用する場合

3.5インチ用インチネジ(付属)



2.5インチ HDD/SSDを使用する場合

2.5インチ用ミリネジ(付属)



HDD/SSDの組み込み方法

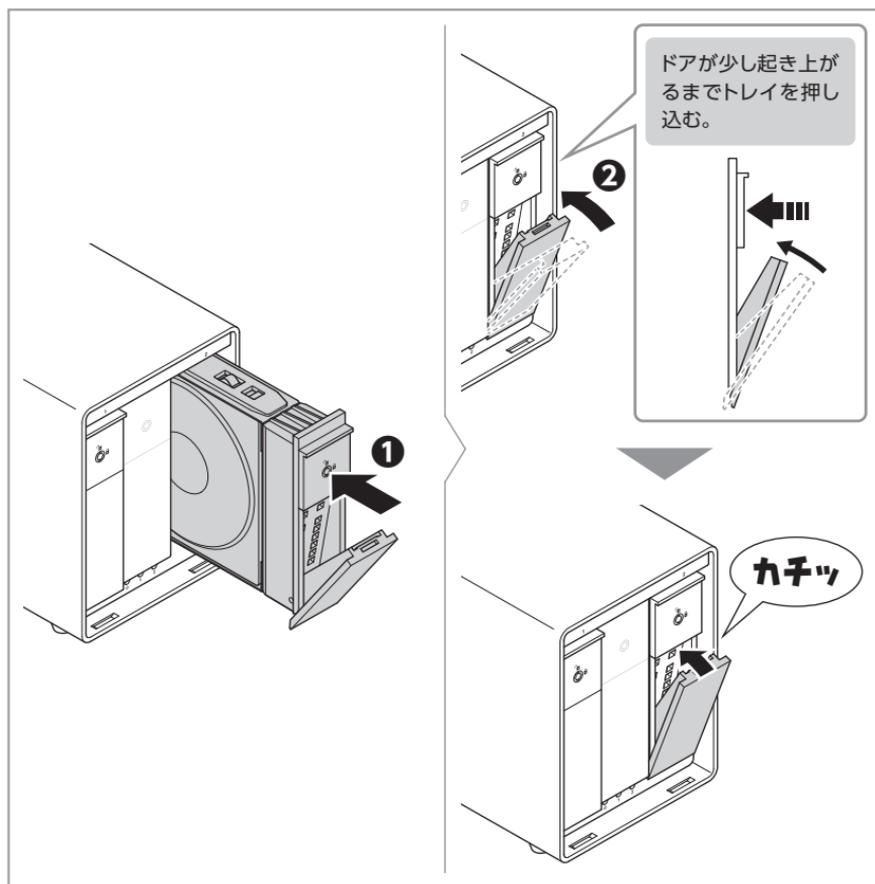
HDD/SSDの取り付け方(つづき)

3 インナートレイをスロットに格納する

①HDD/SSDを取り付けたインナートレイを元のスロットに戻します。

②ドアが少し起き上がるまで奥に押し込んでからドアを閉めます。

※本体の基板にHDDのコネクタが接続されるとドアの角度が変わります。

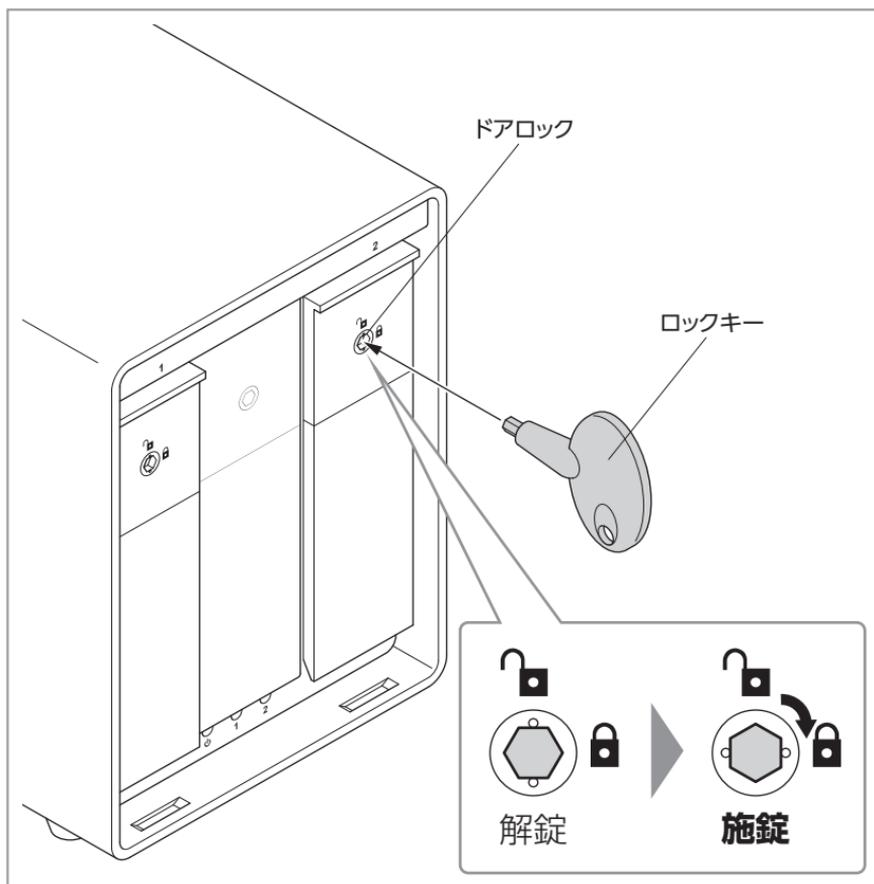


4 ドアをロックする

安全のため、長時間ご使用になる場合はドアロックを施錠してご使用ください。

※必ず付属のロックキーを使い、施錠・解錠を行ってください。

※付属のロックキーは同製品すべて共通のものとなっており、セキュリティとしては非常に脆弱なものです。十分ご注意ください。



HDD/SSDの組み込み方法

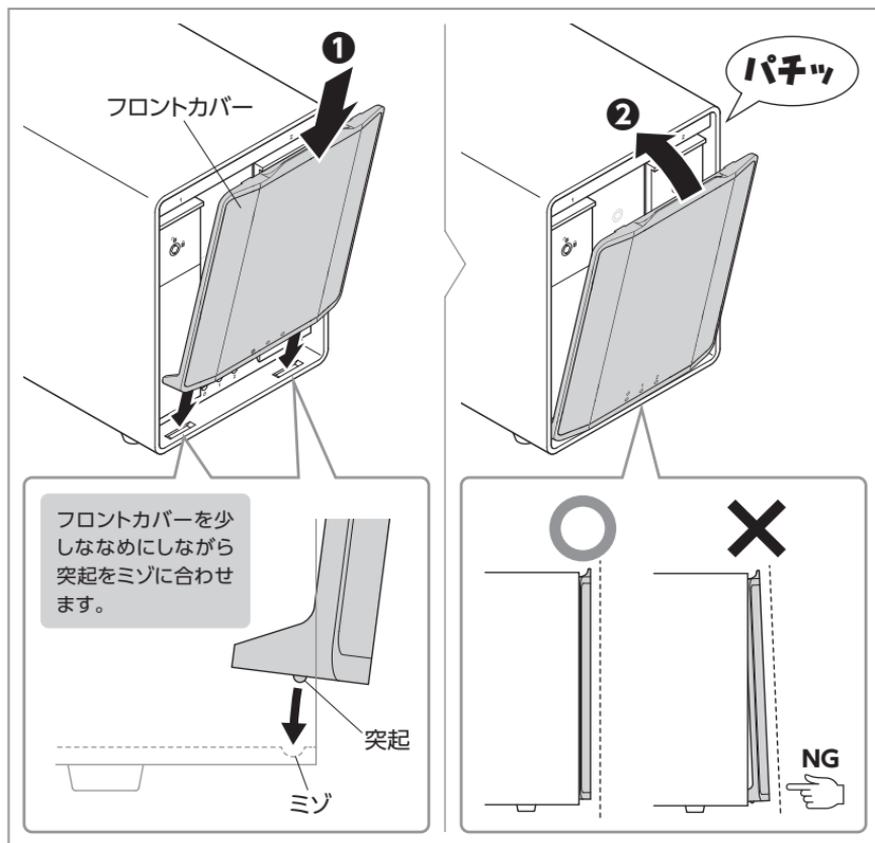
HDD/SSDの取り付け方(つづき)

5 フロントカバーを取り付ける

①フロントカバー下部の突起を本体内側のミゾに合わせます。

②前方に起こすようにしてフロントカバーを閉めます。

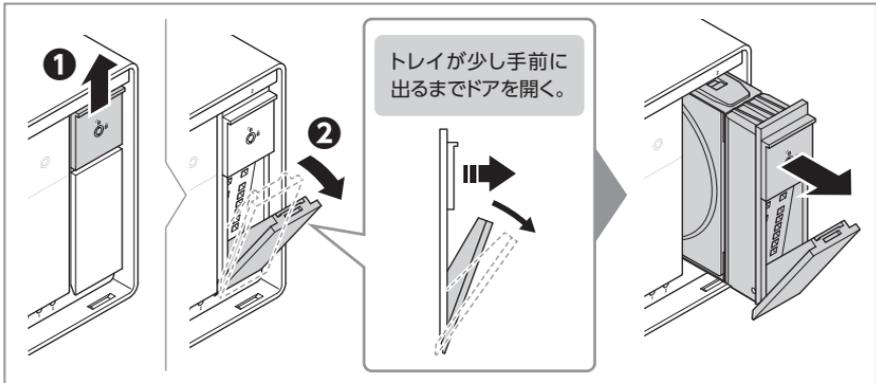
※フロントカバー上部のマグネットが本体に吸着します。



★取り外す際は、逆の手順をたどってください。

インナートレイの取り外し方

- レバーを上動かすとドアが開きます。
- インナートレイが少し手前に出るまでドアを開き、そのままトレイを引き出します。
※本体の基板からHDDのコネクタが解除されるとドアの角度が変わります。



ドライブの初期化(フォーマット)について

新規購入したドライブをお使いの場合や以前お使いの環境によっては、初期化の作業が必要です。34ページからの「使用方法」もご確認ください。

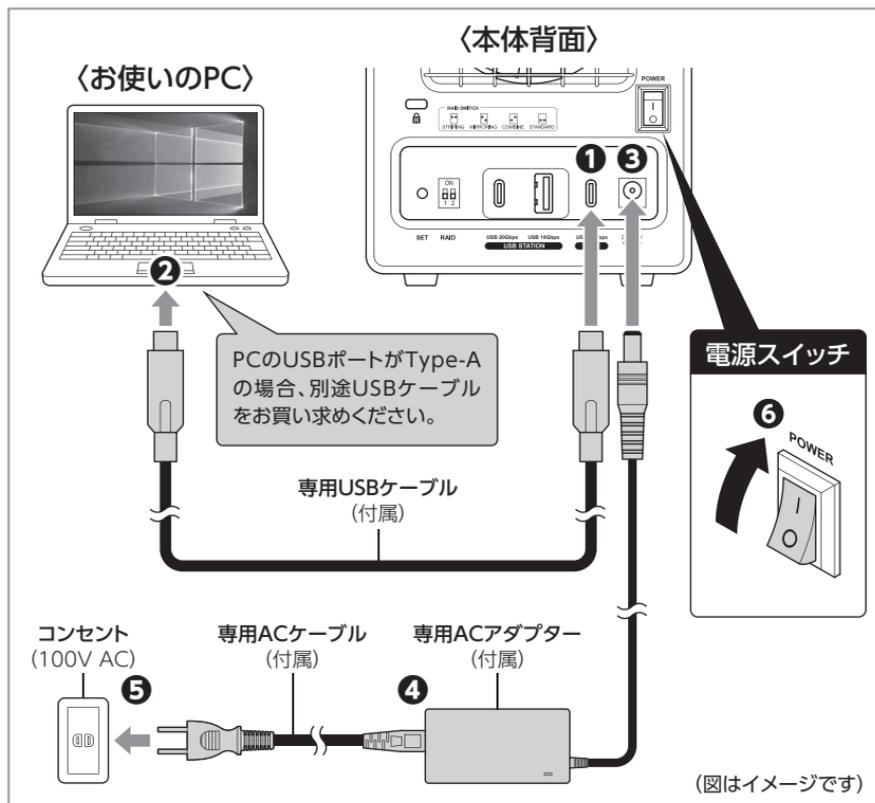
※初期化を行うとドライブ内のデータが消去されますのでご注意ください。

初期化の方法については、下記QRコードまたはURLより弊社WEBサイトをご参照ください。

QRコード	弊社WEBサイト
	https://www.century.co.jp/support/faq/#format (ホーム > お客様サポート > よくある質問 → format)

PCとの接続方法

下図の番号順にPCと接続後、本製品の電源スイッチをオンにします。



注意

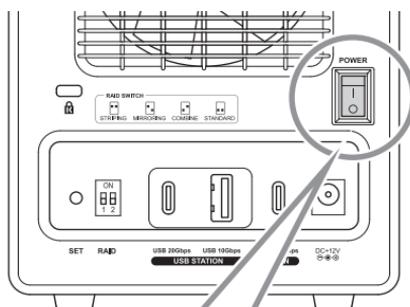
- ケーブル接続後は、コネクタ部に負担をかけたり、きつく曲げないようにしてください。
- 電源の操作を行う場合は、必ず各ケーブルや接続機器に異常がないかどうかを確認してから作業を行ってください。
- HDD/SSDアクセス中の電源オン/オフ操作は絶対におやめください。データの破損のみならず、HDD/SSDそのものが破損するおそれがあります。
- 本製品はホットスワップには対応していませんので、電源がオンの状態でのHDD抜き差しや本製品をPCから取り外すことはしないでください。
- PC認識後にHDDの入れ替えをする場合や本製品をPCから取り外す際は、必ずハードウェアの取り外し処理を行ってください。(⇒44～46ページ)

電源の投入方法



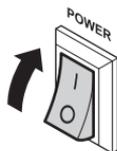
- 電源の操作を行う場合は、必ず各ケーブルや接続機器に異常がないかどうかを確認してから作業を行ってください。
- HDD/SSDのアクセス中にHDD/SSDの電源をオン/オフすることは、お控えください。転送エラー等、予期しないエラーが発生する場合があります。

電源スイッチはシーソー式で、【|】側に倒すと**電源オン**、【○】側に倒すと**電源オフ**になります。



電源 オン

【|】側(上側)に倒す



電源 オフ

【○】側(下側)に倒す



※本製品の電源をオフにする際は、下記(1)または(2)を確認してから行ってください。

- (1) 44～46ページ「ハードウェアの取り外し手順」の処理を行ったか。
- (2) PCの電源がオフになっているか。

※電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。

USB STATIONについて

USB STATIONには、USB 20Gbps(USBハブポート2)～USB 10Gbps(USBハブポート1/USBハブポート2)までのUSBデバイスを接続可能です。

本製品通電中に、本体背面のUSBハブポートにUSBメモリやカードリーダーなどお手持ちのUSBデバイスを接続して使用します。

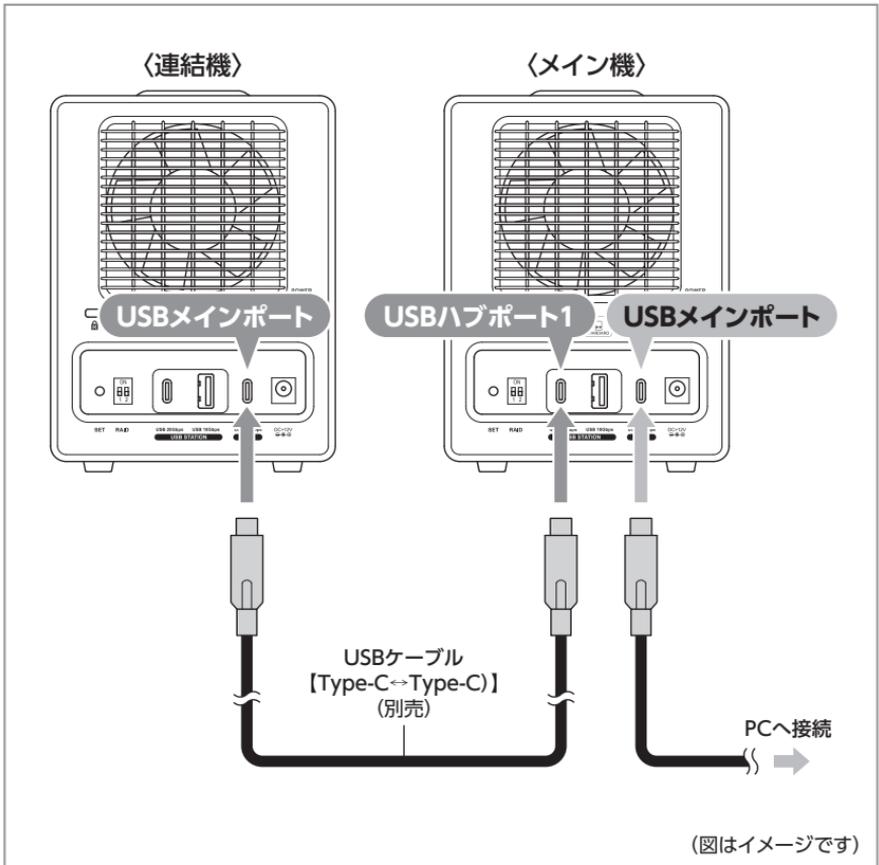
USB STATION使用上のご注意

- ※すべてのUSBデバイスの正常動作をサポートしているわけではありません。
- ※ご使用のPCや他のUSB機器の接続状態によっては、USBデバイスが認識しない場合がありますのでご注意ください。
- ※機器やケーブル、コネクタの形状変換アダプタ等によっては認識が途切れたり、データの転送エラーが発生する可能性がありますのでご注意ください。
- ※USBデバイスをUSBハブポートに接続する際のケーブル、変換ケーブルや変換コネクタ等は別途ご用意ください。
- ※本製品の電源がオフの状態、またはPCと未接続時はUSBハブポートは使えません。
- ※USB Alternate Modeを用いたデバイス(モニターやThunderbolt機器)は接続できません。
- ※消費電力の高いUSBデバイスは動作しない場合があります。
- ※ご使用の環境により接続数に制限が出る場合があります。



USBデバイスの取り外し方法については、それぞれの機器の取扱説明書をご参照のうえ行ってください。

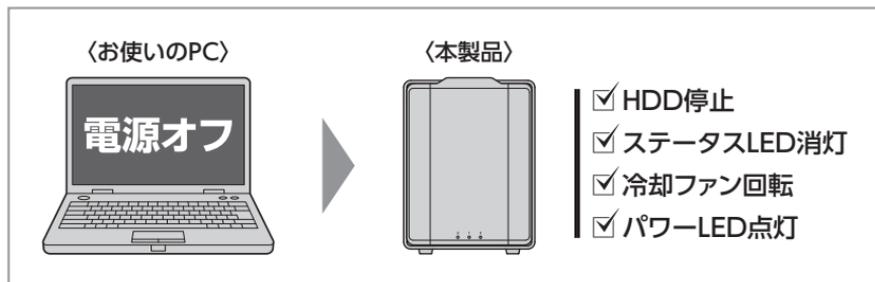
USB STATIONの使用例 ～本製品をもう1台連結する～



電源連動機能について

PCの電源をオフにすると、本体正面のステータスLEDが消灯し、搭載したすべてのHDDの回転が停止します。

以降、PCの電源オン/オフに合わせて、HDDの回転が停止するようになります。



本機能はPCからの信号を感知してHDDの回転を制御するため、常時3W程度の電力を消費します。

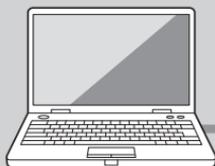
長時間ご使用されない場合は、本製品の電源スイッチをオフにしてください。

また、本製品の電源連動機能はお使いのPCによってはご使用できない場合がございます。

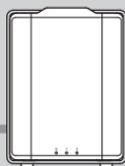
その際は電源連動機能を使用せず、手動で電源オン/オフを行ってください。

PC電源連動機能とは？

【PC】



【HDD】



電源オフ

連動

電源オフ

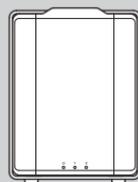
機能説明

接続したPCの電源オン・オフに連動して動作するので、スイッチ切り忘れの心配なし！しかも自動で節電！

PC



本製品



電源オフ
(終了/シャットダウン)

連動

- 遮断** HDD回転停止
ステータスLED消灯
- 継続** 冷却ファン回転
パワーLED緑点灯
USBハブ通電

電源オン
(起動/スタートアップ)

連動

- HDD回転開始
- ステータスLED青点灯
- 冷却ファン回転
- パワーLED緑点灯
- USBハブ通電

使用方法

本製品は以下の4つのモード(RAID機能)が選べます。
36ページからの説明をお読みのうえ、使用目的にあわせて設定・変更を行ってください。

スタンダード (個別認識)	ストライピング (RAID 0)
ミラーリング (RAID 1)	コンバイン (JBOD)

⚠️ご注意！ ～必ずお読みください～

- モードの設定・変更をする際は、必ず本製品を起動状態のPCに接続して操作を行ってください。
接続していない場合、設定が正常に行われません。
- スタンダード(個別認識)以外で使用する場合、必ずドライブのフォーマット*が必要になります。
すでにデータが入っているドライブを接続する場合は、あらかじめデータのバックアップを別メディアに取る必要があります。
※すでにデータが入ったドライブをスタンダード(個別認識)で使用する場合も、フォーマット*が必要な場合があります。
- すでにデータが入っているドライブをストライピング(RAID 0)、ミラーリング(RAID 1)で使用する場合、RAID設定を行った段階でデータが消失します。
あらかじめ別媒体にデータのバックアップをお取りください。
- モードの設定・変更を行った際は、必ず希望するモードに設定されているか確認後、データの保存等を行ってください。
モードの設定・変更後、更にモードを変更する場合、必ずドライブをフォーマット*する必要があります。

※ドライブの初期化(フォーマット)について→27ページ

RAID(レイド)機能について

「RAID(レイド)」(Redundant Arrays of Inexpensive Disks)の機能には、

主に多段(2台以上の)ドライブケースに搭載されている機能

1つのデータを複数のドライブに分散して保存したり、同時に複製保存できる機能

2台以上のドライブを1台のドライブのように認識・表示する機能

などがあります。

■RAID機能のメリット

安全性の向上

ドライブが故障した際に、データの復旧やアクセスが可能

高速化

複数のドライブへの分散して書き込むため、処理速度が早い

RAID機能にはいくつかのモードがあり、用途に合わせたデータの保存方法を選択できます。

ビジネスシーンなどの高い信頼性を必要とする場所で利用されています。

RAIDはデータの安全性を確保するための機能ですが、常にデータの安全が確保されるわけではありません。

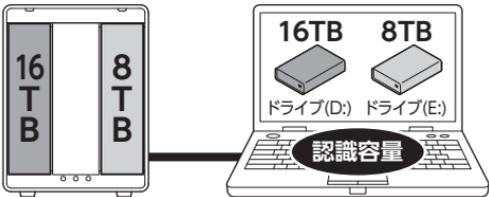
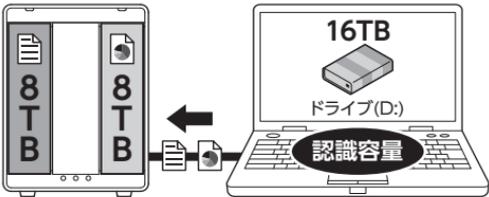
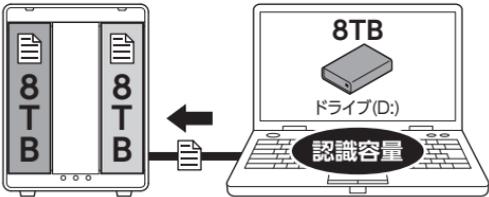
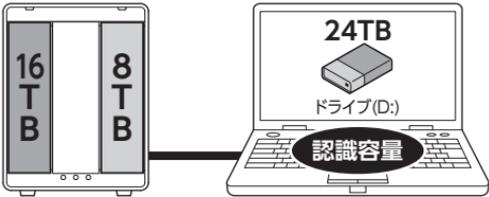
落雷や火災等の本製品全体にかかる物理的損害や故障、誤操作やウイルス等によるデータの改ざん・消去やシステムの誤動作など、様々な要因によりデータが失われてしまう可能性があります。

万が一の場合に備えて、重要なデータを定期的に別媒体へバックアップして運用してください。

使用方法

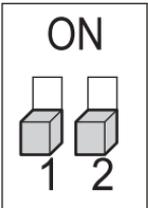
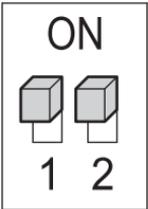
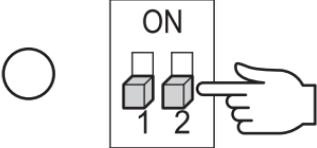
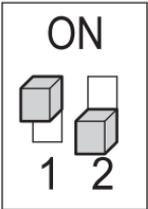
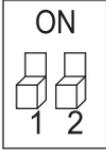
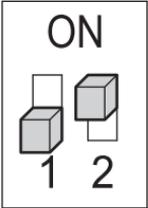
各モードの説明

モード	機能・用途
スタンダード (個別認識)	<ul style="list-style-type: none">●一般的なドライブケースのように、各ドライブを別々に認識させます。●ドライブ1台で使用する場合は、このモードを選択してください。●すでにデータが入っているドライブを接続して、そのまま使用することができます。 ※不測の事故等に備えて、バックアップを取ってからの接続を推奨します。 <p>★ダイナミックディスク形式に変換されたドライブや、特殊な領域(リカバリ領域等)があるドライブはそのまま使用できない場合があります。 その際はHDDをフォーマットする必要があります。あらかじめご了承ください。</p>
ストライピング (RAID 0)	<ul style="list-style-type: none">●2台のドライブに分散して、読み込み/書き込みを行います。●ドライブを並列で動作させるため、高速な読み込みや書き込みが可能になります。●2台のドライブを合体した容量として使用可能です。 ※容量が異なるドライブをセットした場合、小さい容量を基準としてボリュームが作成されます。●高速な代わり保護機能がないため、どちらか片方のドライブが故障するとデータは読み取れなくなります。 データの保護を優先したい場合は、ミラーリング(RAID 1)の使用をお勧めします。
ミラーリング (RAID 1)	<ul style="list-style-type: none">●2台のドライブに同じデータを同時に書き込むことで、データの安全性を確保します。 片方のドライブが壊れてもデータが損なわれません。●認識可能な容量は1台分になります(転送速度は個別認識と同等)。 ※容量が異なるドライブをセットした場合、小さい容量を基準としてボリュームが作成されます。 <p>★RAID 1はデータの安全性を確保するための機能ですが、100%のデータ保証をするものではありません。 万が一に備え、重要なデータは別媒体へのバックアップをお勧めします。</p>
コンバイン (JBOD)	<ul style="list-style-type: none">●2台のドライブを連結して1つのドライブに見せかけます。 この構成に限り、異なる容量のドライブで構築してもドライブの容量が無駄になりません。●ストライピング(RAID 0)と異なり、ドライブの転送速度は向上しません。 転送速度を向上させたい場合は、ストライピング(RAID 0)を使用してください。●データ保護処理は行われませんので、どちらか片方のドライブが故障すると全体としてのデータがすべて失われます。

イメージ図	速度/信頼度	フォーマット
	<p>△/×</p>	<p>不要* (左記参照)</p>
	<p>○/×</p>	
	<p>×/○</p>	<p>必要  (→27ページ)</p>
	<p>×/×</p>	

使用方法

モードの設定方法

モード	モード切替スイッチ	設定手順	
スタンダード (個別認識)		<ol style="list-style-type: none">①本製品にドライブを組み込み、PCと接続後に電源をオンにする。 (➡22～28ページ)②PC側(ディスクの管理やディスクユーティリティ)でドライブを認識しているか確認する。③モード切替スイッチを、使用したいモードに切り替える。(左図参照)	
ストライピング (RAID 0)			<ol style="list-style-type: none">④モード変更ボタンを約5秒長押し➡ 接続が解除され、自動的に再接続➡ モード設定は完了です。
ミラーリング (RAID 1)		<p>約5秒長押し</p> 	
コンバイン (JBOD)		設定後、希望のモードに変更されたか(ドライブ数、容量)を確認してください。 モードによってドライブがどのように認識されるかは、各モードの説明をご参照ください。 (➡36、37ページ)	

モードの変更方法

一度設定したモードを違うモードに変更する場合は、38ページの手順③④を行ってください。



モードの変更を行うと、必ずドライブをフォーマットする必要があります。

すでにデータが入っているドライブを接続する場合は、あらかじめデータのバックアップを別メディアに取る必要があります。

(⇒27ページ)

ドライブの故障とリビルド方法

ドライブの故障

モード	故障時の挙動	参照
スタンダード (個別認識)	<ul style="list-style-type: none">●ご使用中にドライブが故障すると、該当する方のステータスLEDが橙点灯し、本製品がPCから認識されなくなります。●故障したドライブ側の内容は失われますが、もう1台のドライブには影響ありません。故障したドライブを取り除くか交換してください。 交換したドライブはフォーマット後、使用可能になります。	27ページ 43ページ
ストライピング (RAID 0)	<ul style="list-style-type: none">●ご使用中にどちらかのドライブが故障すると、該当する方のステータスLEDが橙点灯し、本製品がPCから認識されなくなります。 この場合、残念ながらデータの復旧はできません。 故障した方のドライブを交換するか取り除いて、モードの再設定およびディスクのフォーマットを行ってください。	27ページ 38ページ 43ページ
ミラーリング (RAID 1)	<ul style="list-style-type: none">●ご使用中にどちらかのドライブが故障すると、該当する方のステータスLEDが橙点灯し、本製品がPCから認識されなくなります。●片方のドライブだけが故障した場合、データは保持されます。 故障した方のドライブを交換して、リビルド(システムの復旧・再構築)を行ってください。	41ページ 43ページ
コンバイン (JBOD)	<ul style="list-style-type: none">●ご使用中にどちらかのドライブが故障すると、該当する方のステータスLEDが橙点灯し、本製品がPCから認識されなくなります。●この場合、残念ながらデータの復旧はできません。 故障した方のドライブを交換するか取り除いて、モードの再設定およびディスクのフォーマットを行ってください。	27ページ 38ページ 43ページ

※故障の状況によっては、ステータスLEDの点灯状態が変わる場合があります。



不意のドライブ故障に備え、重要なデータは複数媒体への多重バックアップをお勧めします。

ミラーリング(RAID 1)のリビルド方法

モード	リビルド手順	ステータスLED
ミラーリング (RAID 1)	<ol style="list-style-type: none"> ①本製品の電源をオフにして、故障したドライブを交換する。 ②本製品の電源をオンにする。 ③PCで両方のドライブが認識され、ステータスLEDがゆっくり青点灯→リビルド開始。 ④ステータスLEDがピンク点灯(約2秒)から青点灯に変われば、リビルドは完了です。 	<p>リビルド中</p> <p>リビルド完了</p>



注意

- 交換するドライブは必ず故障したドライブと同じか、より大きい容量のものをご用意ください。
容量の少ないドライブをセットするとリビルドは開始されません。
- リビルドを開始する際はPCと接続し、PCの電源をオンにした状態で行ってください。
- リビルドが開始されるまではPCの電源をオフにしないでください。
リビルド開始前にPCの電源をオフにすると電源連動機能が働いてしまい、リビルドが開始されません。
- リビルド中はトラブルを避けるためにも、できる限り本製品の電源をオフにしないでください。
オフにした場合、再度電源をオンにすることでリビルドが再開されます。
- リビルドの前、またはリビルドの途中でモードの変更を行わないでください。
リビルドが正常に開始・再開されません。
- リビルド中は絶対にドライブの交換をしないでください。
両方のドライブのデータを破損、消失するおそれがあります。

ドライブの故障とリビルド方法

リビルドする際のドライブ交換位置に関して

ドライブを交換する際はスロットの位置を入れ替えたりせず、必ず取り外したスロットに交換するドライブを接続してください。

■リビルドの所要時間

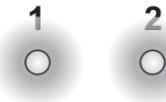
リビルドに要する時間は、構築しているRAIDの容量によります。

例として、8TBのRAIDを構築している場合、リビルドの完了までに約12時間*
かかります。

※弊社テスト環境での参考値です。

接続しているドライブの種類やアクセス状態によって時間が前後することがあります。

LED表示一覧

	LED表示		表示の意味	参照
パワーLED		緑点灯	本体通電中	14ページ 32ページ 33ページ
ステータスLED		青点灯	ドライブアイドル中	14ページ 32ページ 33ページ 40ページ 41ページ
		青点滅	ドライブアクセス中	
		橙点灯	ドライブなし または ドライブ故障	
		ゆっくり 青点灯	ミラーリング(RAID 1) リビルド中	

ハードウェアの取り外し手順

Windowsでのハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

※画面はWindows 11のものになります。

他のOSでは画面が異なりますが、操作方法は同一となります。



HDDを組み込んだインナートレイをPC起動中に取り外す際は、このハードウェアの取り外し処理をしたうえで、必ず本製品の電源をオフにして作業を行ってください。

1

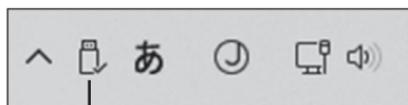
「コンピュータ」等で取り外しを行うデバイスのドライブレターを確認します。
【例】ドライブ (F:) を取り外す場合

名前	種類
▲ ハード ディスク ドライブ (3)	
ローカル ディスク (C:)	ローカル ディスク
ボリューム (D:)	ローカル ディスク
ボリューム (E:)	ローカル ディスク
▲ リムーバブル記憶域があるデバイス (1)	
CENTURY (F:)	リムーバブル ディスク

ドライブレター

2

タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。



「ハードウェアの安全な取り外し」
アイコン

3

手順1で確認したドライブレターのドライブをクリックします。

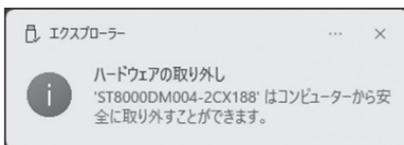


ドライブレターを確認

※装置の名称は、お買い上げの製品によって異なります。

4

取り外し完了のメッセージが表示されたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。



ハードウェアの取り外し手順

macOSでのハードウェアの取り外し手順

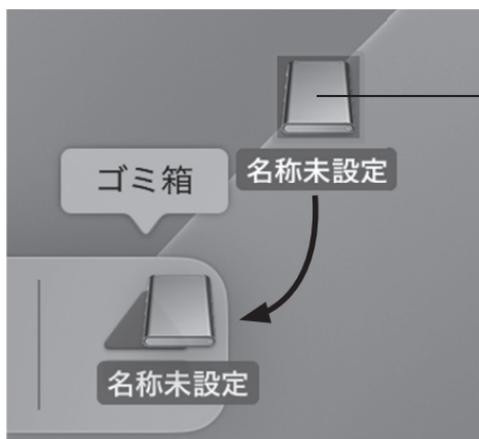
本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。



HDDを組み込んだインナートレイをPC起動中に取り外す際は、このハードウェアの取り外し処理をしたうえで、必ず本製品の電源をオフにして作業を行ってください。

1

デスクトップ画面のドライブアイコンをドラッグ&ドロップして、ゴミ箱アイコンの上に重ねます。



ドライブアイコン

ゴミ箱

名称未設定

名称未設定

2

本製品との接続が解除されると、デスクトップ画面のドライブアイコンが消えます。
ドライブアイコンが消えたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。

トラブルシューティング

症状	処置
認識されない	以下の点をご確認ください。 <ul style="list-style-type: none">●HDD/SSDを取り付けたインナートレイが各スロットに正常に組み込まれているか確認する。●接続ケーブル、ACケーブルを確認する。●ステータスLEDが点灯しているか確認する。●PCとの接続が、本体背面のUSBポート(PC接続用)になっているか確認する。
ステータスLEDが点灯しても、HDDが回転している音がしない	配線が正しく接続されているかご確認ください。 また、付属のケーブル以外を接続されると、故障や事故の原因となりますので、必ず付属のケーブルをご使用ください。
スリープ、スタンバイ、休止状態から復帰するとフリーズする、アクセスできない	本製品はWindows、Macともに、スリープ、スタンバイ、休止状態に対応しておりません。 スリープ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。
本製品からOSが起動しない	OS起動はサポートしておりません。
リビルドに時間がかかる	大容量のHDDの場合、リビルド完了までに時間がかかることがありますので、あらかじめご了承ください。 また、リビルド中、HDDにアクセスを行うとリビルドが中断されるため、さらに時間がかかります。 【例】8TB HDDのリビルド所要時間…約12時間 ※弊社テスト環境での参考値です。接続しているHDDやアクセス状態によって時間が前後することがあります。
リビルドが完了しない	交換したHDDに不良セクタがあると、リビルドが完了しないことがあります。 ディスクチェックツールなどでエラーの有無をご確認ください。 また、リビルド中にPCの電源オフ状態で本製品の電源をオフ→オンにすると電源連動機能が働いてしまい、リビルドが中断されてしまいます。 PCの電源をオンにすればリビルドは再開されますが、リビルド中は本製品の電源操作は極力行わないようにしてください。

症 状	処 置
<p>新しいHDDをセットしたが、マイコンピュータ内 (Windows)、デスクトップ (Mac) にHDDのアイコンが表示されない</p>	<p>新しいHDDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。 27ページ「ドライブの初期化 (フォーマット) について」をご参照のうえ、初期化の作業を行ってください。</p>
<p>ハードウェアの取り外し手順 (44～46ページ) を行ってもHDDの回転が停止しない</p>	<p>ご使用の環境によってはHDDの回転が停止しないことがありますが、取り外し完了のメッセージが表示されていれば取り外すことができます。 取り外しの際は必ず本製品の電源をオフにしてから行ってください。</p>
<p>モードを変更しても設定が反映されない</p>	<p>モードを変更する際は、本製品がPC上で認識している必要があります。 (PCに接続していないと自動電源機能が動き電源が入りません。) 詳しい手順は、38ページ「モードの設定方法」をご参照ください。 ★ご注意★ モードを変更すると、HDDに保存されたデータが消去されますので、変更前に必ずデータのバックアップを取るようになってください。</p>
<p>USB 3.2 Gen2接続時に、USB 2.0として認識してしまう</p>	<p>本製品の電源をオンにしたままUSBケーブルを接続すると、接続するタイミングによってUSB 2.0機器として認識してしまう場合があります。 PCの電源をオフにした状態で本製品を接続し、動作をご確認ください。</p>
<p>PCの電源を切るとスマートフォンの充電ができなくなってしまう</p>	<p>仕様となります。 USBステーションのUSBハブポートは【PCの電源がオン】で【PCに接続されている状態】でのみ通電されます。</p>

トラブルシューティング

症状	処置
USB接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう	以下をご確認ください。 <ul style="list-style-type: none">●Intel以外のUSBホストインターフェイスをご利用の場合、USBホストインターフェイスのドライバのアップデート状況をご確認ください。●USBハブやUSB延長ケーブルをご使用の場合は、それらを用いずPC本体のUSBポートに接続して動作を確認ください。●他社製のUSBケーブルをご使用の場合、製品同梱の専用USBケーブルに変えて動作をご確認ください。
転送速度が遅い	USB 2.0ホストに接続した場合、転送速度は最大で480Mbps(理論値)となります。 USB 3.2 Gen2ホストに接続した場合でも、内蔵したHDD自体の速度が遅い場合や、同時に接続しているUSBデバイスの影響、CPUの負荷率などにより、本来の転送速度を得ることができない場合があります。 また、USB高速化ツール等を使用した場合、本来の転送速度を発揮できない場合がありますので、その際はツールの機能をオフにして再度お試しください。
数日おきにリビルドが繰り返される	HDDの片方が故障しているか、異なる型番のHDDでミラーリング(RAID 1)を構築していると、相性の問題でこのような現象が発生する可能性があります。 それぞれのHDDが故障していないかをチェックしたうえ、別のHDDでRAID 1を組み直すなどをお試しください。 弊社ではHDDの組み合わせや相性によるトラブルは保証いたしかねます。
30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しない(Windows)	HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。 フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。

症 状	処 置
<p>故障したHDDを交換してもリビルドが開始されない</p>	<p>次のことをご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●HDDの容量にご注意ください。HDDの容量が交換したHDDより少ない場合、リビルドを行うことができません。 必ず同型番、同容量もしくは容量の大きなHDDと交換してください。 ●リビルドが開始されるまでは、PCの電源をオフにしないでください。 リビルド開始前にPCの電源をオフにすると、本製品の電源連動機能が働いてしまい、リビルドが開始されません。 一度リビルドが開始されると、PCの電源をオフにしてもリビルドは続行します。 ●交換するHDDが以前RAIDで使用されていた場合、HDD内のRAID情報が残っていて正常にリビルドが開始されないことがあります。 この場合、次の方法で交換するHDDのRAID情報を消去してください。 <p>★ご注意： 操作を間違えてしまいますとデータが消えてしまう可能性がありますので、重要なデータはバックアップを行ってから作業をお勧めします。</p> <p>【手順】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①本製品の電源をオフにし、データが入っている方のHDDを取り出します。 最終的にデータが入ったHDDは同じスロットに戻しますので、どちらのスロットから取り出したか必ずメモ等をお取りください。 ②故障して交換したHDD(リビルド先のHDD)を本製品にセットし、電源をオンにします。 ③PC上で認識している状態で、モード切替スイッチを「STAN DARD」に切り替え、モード変更ボタンを約5秒長押しします。 ④ディスクの管理 (Windows) やディスクユーティリティ (Mac) で正しく1台分の容量で認識されているかを確認し、HDDのフォーマットを行ってください。 ⑤フォーマット後、電源をオフにしてデータが入ったHDDを元の位置にセットし、モード切替スイッチを「MIRRORING」に設定して、電源をオンにします。 ⑥リビルドが開始されます。

トラブルシューティング

症 状	処 置
2TBのHDDをコンバインで接続したのに容量が1.8TB程度になってしまう	<p>計算方法に違いはないか、ご確認ください。 ほとんどすべてのハードディスクドライブメーカーは、公称容量を</p> <ul style="list-style-type: none">●1MB = 1,000,000 バイト <p>で計算した値で示しています。 それに対し、一般的には、</p> <ul style="list-style-type: none">●1KB = 1024 バイト●1MB = 1024 × 1024 = 1,048,576 バイト●1GB = 1024 × 1024 × 1024 = 1,073,741,824 バイト●1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024 = 1,099,511,627,776 バイト <p>です。 たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみますと、</p> <ul style="list-style-type: none">●2,000,000,000,000 ÷ 1,099,511,627,776 = 約1.8TB <p>となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけだと思います。 このような計算方法が（ハードディスクドライブメーカーでは）一般的となっておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>

FAQ(よくあるご質問とその回答)

全般的な内容

質問	回答
どんな形式のHDDが接続可能ですか？	3.5インチサイズのHDDまたは2.5インチサイズのHDD/SSDが接続可能です。
Windows ServerやLinuxで動作しますか？	サポート対象外となります。 サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。 ドライバの提供や操作方法等はご案内できかねます。
ホットスワップはできますか？	本製品はホットスワップに対応していません。 HDDの取り付けや交換を行う際は、必ず電源をオフにして行ってください。 電源オンの状態でHDDを抜き差しすると、正常に認識しないばかりか、本製品ならびにHDDを故障させる可能性があります。
電源連動機能を無効にすることはできますか？	本製品の電源連動機能を無効にすることはできません。 あらかじめご了承ください。
HDDは1台のみでも使用できますか？	使用可能です。
HDDをあとから1台追加して使用することは可能ですか？	スタンダード(個別認識)のみ可能です。
S.M.A.R.T情報の表示は可能ですか？	S.M.A.R.Tを参照するソフトによって対応が大きく異なり、表示できるものとできないものがあるようです。 弊社では、CrystalDiskInfoにてS.M.A.R.Tが表示できることを確認しております。
UASPに対応していますか？	対応しております。

RAIDに関する内容

質問	回答
<p>ミラーリングで使用しているHDDを容量の大きいHDDに交換した場合、余った容量はどうなりますか？ また、段階的に2台入れ替えればRAIDボリュームの容量を大きくできますか？</p>	<p>容量の大きいHDDに入れ替えてリビルドがかかった場合、余った領域はそのまま切り捨てられ、使用することはできません。 1台目のリビルド後、もう1台のHDDを入れ替えても、いちばん最初にRAIDを構築した際のサイズが維持されます。</p>
<p>他の機器で使用していたデータが入ったHDDを入れて、そのままデータにアクセスできますか？</p>	<p>RAIDやダイナミックディスクで使用していなかった場合は基本的にスタンダード(個別認識)で使用可能ですが、以前のご使用環境によってはご使用できない場合があります。使用できない場合はフォーマットを行う必要があります。 不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDDを接続する場合は必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。</p>
<p>すでにデータが入ったHDDをミラーリング(RAID 1)で使用することは可能ですか？</p>	<p>ミラーリング(RAID 1)に設定する際に必ずHDDのフォーマットが必要になるため、データが入った状態では使用できません。 他のメディア等にバックアップを取り、本製品でRAID 1構築後にデータ移行をしてご使用ください。</p>
<p>ミラーリング(RAID 1)で使用していたHDDを、データを保持したままあとからスタンダード(個別認識)に切り替えることは可能ですか？</p>	<p>可能です。</p>

FAQ(よくあるご質問とその回答)

RAID設定に関する内容(つづき)

質問	回答
本製品のミラーリング(RAID 1)で使用していたHDDを取り外して他のHDDケースに入れた場合、データにアクセスできますか?	原則的には可能ですが、すべてのHDDケースでの動作を保証するものではありません。 また、他のHDDケースで動作させたHDDを本製品に戻した場合の動作は保証できませんので、あらかじめご了承ください。
複数のCSB35U20GRH間でHDDを交換して使えますか?	スタンダード(個別認識)でのみ入れ替え可能です。 RAIDを作成した場合はHDDの入れ替えは行わないでください。
ミラーリング(RAID 1)時、確実に両方のHDDにデータが書かれているか確認できますか?	確認方法はありません。 書き込みを行って両方のステータスLEDが青点減すれば、ミラーリングで動作しています。

サポートのご案内

■販売・サポート

株式会社 センチュリー



CENTURY

■サポートセンター

〒277-0872 千葉県柏市十余二^{トヨタ}249-329

受付
番号

☎ 04-7142-7533

(平日 10～13時、14～17時)

■Web

<https://www.century.co.jp>

■お問い合わせ

<https://www.century.co.jp/contact.html>

～お願い～

修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

「センチュリーサポート」へご相談の際は…

商品名は、

ベイ
「ソリッドボックス 2Bay」

と言ってネ!



お使いのPCや本製品、パッケージなどをご用意したうえで電話いただくと、対応がスムーズに進みます。

— 本書に関するご注意 —

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたですが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 本書の内容の抜粋または全てを弊社に無断で複製、転載、送信、配布、翻訳、改変、引用することを禁止します。
6. 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※The warranty for this product is valid only in Japan. Only Japanese-language drivers and manuals are included. It does not support other language OS. Support desk is only available in Japanese. Please note that maintenance and repair services are not warranted outside Japan. All listed informations are all trademarks or registered trademarks of the respective companies.



アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願いいたします。
どうぞよろしく願いいたします。

<https://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html>

保証書

保証規定

1. 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。したがって、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 本製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。
販売店より発行された購入証明書に記載された日付より保証期間が発生するものとします。
取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。
(修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただきます場合がございます。)
3. 購入証明書は、販売店の発行した弊社製品の型番と購入日が記載された領収書や納品書を指します。
通販等で領収書や納品書が無い場合はご購入履歴を印刷した物を添付してください。
4. 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしかねます。
 - a. 購入日を証明する資料を提示されない場合。
 - b. 購入日を証明する資料が改ざんされた疑いのある場合。
 - c. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - d. 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
 - e. お買い上げ後の輸送、移動中における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
 - f. 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
 - g. 特定機種でのみ発生する動作不良等。(相性の問題)
 - h. 説明書に記載の使用法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
 - i. 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
 - j. 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
 - k. オークション等を含む個人間売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
5. 保証期間内外を問わず、すべてセンドリバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はおお客様のご負担、修理完了後の製品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
6. 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反に対しても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
7. 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要があります。
8. 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承ください。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
9. 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
10. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
11. 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。

This warranty is valid only in Japan.

保証期間

ご購入日から 1年間

※中古販売、転売、オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただけます。

紛失しないように大切に保管してください。